

〈原 著〉

A Seven Years Review of Patch Test Results

Kea Jeung Kim, M.D.*, Hee Chul Eun, M.D.*

要 約

我々は本論文において国立ソウル大学病院接触皮膚炎外来で施行した接触皮膚炎の疫学的研究成果について報告する。我々は1982年9月から1989年12月迄の88ヶ月間に接触皮膚炎外来を受診した858例の患者をテストした。263例(30.7%)はアレルギー性接触皮膚炎であり、そのうち111例は化粧品アレルギーであった。

我々の外来での化粧品アレルギーの頻度は他国の報告に比して高い。しかしこれは我々の外来に限られたデータであり韓国全体の頻度とは言えないので、直接的に他国の報告と比較することは出来ない。

しかしこの研究は韓国の化粧品アレルギーの実態を推測する手掛かりを与える。

Key words: patch test, cosmetics, allergic contact dermatitis, cosmetic allergy.